

伝統文化子ども教室

文化庁から委託を受けた財団法人文化活性化国民協会による「伝統文化子ども教室」は、平成15年度から実施され、今年度で、5年目を迎えます。

西東京市においては、平成19年度は次の4団体が補助金の認定が許可されました。「西東京子どもいけばな教室」を主催する創美流知香會、「西東京市茶道こども会」の西東京市学校茶道研究会、「いけばなこども西東京教室」の創美流城北支部、「西東京市伝統文化日本舞踊こども教室」の林一枝日本舞踊研究所です。

次世代を担う子どもたちに、我が国の文化を伝えていき、子

どもたちがその文化を身につけて、そこからまた新たな文化を創り出し、これからの新しい時代の発展の原動力になってもらえればと考えています。西東京市の子どもたちのさらなる飛躍に、期待をしたいと思います。

社会教育課
042(438)4079



西東京市茶道こども会



西東京こどもいけばな教室



西東京市伝統文化日本舞踊こども教室



いけばなこども西東京教室

東京文化財ウィーク 2007

東京文化財ウィーク2007は、文化財が身近に感じ、文化財保護への意識が高まるよう、都内各団体が企画事業などを実施するものです。この機会に、西東京市の文化財に触れて親しみを感じていただければと思います。ぜひご参加ください。

「写真展」

西東京市の指定文化財を写真・市報記事などで多面的に紹介します。

日時 10月31日(水)~11月30日(金)午前10時~午後5時

(月・火曜日は休館)
会場 郷土資料室
西原総合教育施設内
(西原町4-5-6)

「文化財めぐり」

石神井川や田無用水など、水に関わる史跡・文化財をマイクロパスと徒歩で訪ね、古人の営みを探ります。

日時 11月23日(金)午後2時~6時30分(予定)

申込 往復はがきにて社会教育課まで2名まで連記可
〒202-8555

人数 20名(応募者多数の場合
は抽選)



復元住居

締切 11月5日(月) 消印有効
社会教育課
042(438)4079

「あそび」のススメ

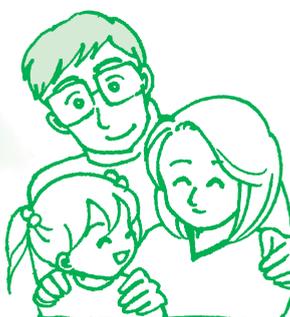
いじめ・虐待・不登校など危機的な状態にある子どものサインを見逃さないで、どうキャッチして対応するか大人の対応が求められています。しかし、受けとめる側の大人も様々なストレスを抱え、子どものサインに気がつかないまま事態が悪化、ますます余裕がなくなるといふ悪循環が生まれることがあります。

小2のAちゃんは朝になると「お腹が痛い」と言い出し、学校に行けなくなりました。フルタイムで働く忙しい母親は「な

んで学校へ行かないの!」とイライラが募り、Aちゃんにあたってしまふこともしばしばあるようでした。

カウンセラーは、母親をねぎらい「子どもは自分の身に起きたことを言葉にして伝えるのが難しいとき、身体症状や行動で表現することがあります。不登校というサインで、Aちゃんは何を訴えているのでしょうか」と伝えて一緒に考えていきました。

母親は相談の中で自分の生活を振り返り、仕事が忙しいためAちゃんのペースを考えないでできたことに気づきました。また、母親は家事も子育ても一人で頑張るうとしてきたことにも気づき、父親に協力してもらい一人で抱え込まないようにしました。自分のための時間も作ることで母親の心に余裕が生まれ、短くてもAちゃんと関わる時間を意識的に増やしていきました。すると、Aちゃんは学校へ通いはじめたのです。余裕が生まれた母親に、Aちゃんは自分の気持ちをようやく話せたのです。Aちゃんは母親に見守ってほしいという言葉にならない願いを受け取ってもらい、安心すること



ができたのです。車のハンドルに「あそび」があるように、ちよっと余裕をつくるのが柔軟な対応につながります。ただ頑張るだけでは、心も身体もすり減ってしまします。「あそび」は自分自身の身体や心の状態に気づいて調整することで生まれます。深呼吸をする、休息するなど自分なりのちよっとした工夫で「あそび」を作ることが出来ます。一呼吸おいた時、どう対応すればいいかいい考えが浮かぶかもしれません。こうしなければいけないと考えた時ほどあえて自分の中の「あそび」を作ること、子どものサインをいち早くキャッチし対応することが出来るので



「お腹が痛い」と言い出し、学校に行けなくなりました。フルタイムで働く忙しい母親は「な

ができたのです。車のハンドルに「あそび」があるように、ちよっと余裕をつくるのが柔軟な対応につながります。ただ頑張るだけでは、心も身体もすり減ってしまします。「あそび」は自分自身の身体や心の状態に気づいて調整することで生まれます。深呼吸をする、休息するなど自分なりのちよっとした工夫で「あそび」を作ることが出来ます。一呼吸おいた時、どう対応すればいいかいい考えが浮かぶかもしれません。こうしなければいけないと考えた時ほどあえて自分の中の「あそび」を作ること、子どものサインをいち早くキャッチし対応することが出来るので

シリーズ 西東京市文化財 真誠学舎関係文書

(市文化財第26号)

田無村における最初の学校設立にかかわる文書です。新倉家から昨年に寄贈され、郷土資料室(西原町4-5-6)で保管しております。

明治5年(1872年)に政府が、学制を施行し、国民が身分の差なく学ぶことができるように、「小学校は教育の初級にして、人民一般必ず学ぶべし」と布告しました。当時の田無村は、神奈川県に属してありましたが、県から下田玄造が学区取締りに任命され、明治6年に総持寺東隣りにあった無住寺密蔵院に「真誠学舎」を開校しました。

現在の田無小学校です。学校世話役として岡部長左衛門、新倉治兵衛門、新倉兵衛外1名が選ばれ、真誠学舎の経営管理にあたりました。

文書は4点です。神奈川県発の文書は、学校世話役任命書である「申付辞令」(明治7年)、学校世話役退職書である「差免辞令」(明治11年)、小学校生徒卒業試験に、学校世話役付き添いであることの出頭通知である「会所通達」(明治8年)です。神奈川県発行の国語の教科書として「単語篇」(明治6年)があります。



都築 恵美子

地域の教育史にかかわる貴重な資料として、昭和63年に市の文化財に指定されました。

市文化財保護審議会委員
都築 恵美子

演題 日本の芸能と文学
〜特に能の表現をめぐって〜

日時 12月8日(土)
午後2時~午後4時

会場 保谷公民館視聴覚室
受付 午後1時30分
(先着順120名)

問合せ先 下保谷図書館
042(421)3060

教育委員会報告

【第7回定例会・7月24日】

可決
平成19年度西東京市教育委員会表彰について
平成20年度使用西東京市立小・中学校特別支援学級教科用図書採択について
西東京市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
協議
中学校給食について

【第8回定例会・8月28日】

可決・承認
平成19年度教育関係9月補正予算について(申出)の専決処分について
西東京市立学校給食運営審議会委員の委嘱及び任命について

【第9回定例会・9月25日】

可決
平成19年度西東京市教育委員会表彰について

教育企画課
042(438)4070

教育委員会定例会開催のお知らせ

毎月開催される教育委員会定例会を傍聴することができます。日時・会場については、広報西東京・市ホームページでお知らせしています。

教育企画課
042(438)4070